

## 第27回緑丘サテライトセミナーご報告

平成28年4月1日  
緑丘サテライトセミナー委員会

3月26日第27回緑丘サテライトセミナーは、盛況のうち無事終了いたしました。

平成7年卒 油彩画家 野澤桐子氏によるセミナー「絵画とテクノロジーアートの未来」の前半では、ギャラリーツアー@サテライトセミナーというプログラムで3月27日まで札幌芸術の森美術館で開催されておりました美術展「モーション/エモーション」の会場でのギャラリーツアーの気分を味わうことができました。後半では、絵画とテクノロジーアートの未来を語っていただきました。

まず、前半のギャラリーツアー@サテライトセミナーでは、野澤氏の作品ひとつひとつに対する作成の姿勢・想いを伺うことができました。モデル選びから始まり、人物の背景となる空間・家具・持ち物など全てにこだわる野澤氏の感性が伝わってきました。また、あの3・11大震災後に作成した作品に対する想い“*I will always remember 3/11/2011*”を今でも持続し続けていることに感動しました。商大を卒業して絵を描くことになったきっかけとして大学在学中から10ヶ国ほど旅行し、フランスのルーブル美術館やイタリアのウフィツィ美術館など世界的な美術作品を実際に見て「感動よりもジェラシー」を感じた結果と話す姿には、その後社会人を続けながら絵を描き続けた静かながら強い情熱を感じました。

後半の絵画とテクノロジーアートの未来に関する講演では、今回の主題である「喋る絵画」の再現がうまくできず困っていたところ、ご参加いただきました小樽商科大学社会情報学科准教授 木村泰知先生のご協力をいただき皆様に見ていただくことができました。この場を借りまして御礼申し上げます。ハリーポッターの映画のように、絵画の中の人物が話すとしたら、何をどのように喋るのか？リアルとバーチャルの境目は？などと想像がどんどん膨らんでいきました。参加者は20名でした。

その後希望者を募り、野澤氏を囲んで昼食会を開催いたしました。こちらでは、丘美会の鈴木市男氏をはじめとして16名の参加者の方々と和気藹々、有意義な時間を過ごす事ができました。丘美会の昭和34年卒尾形圭介氏(二紀会委員)の現役学生時代の思い出話をお聞きすることもできました。

今後も、当緑丘サテライトセミナー委員会では、多様なセミナーを企画したいと思っております。皆様のご参加よろしくお願いたします。

